

控室

ネイティブアメリカン

アメリカ合衆国の先住民族の総称である。

彼らは自然を愛し、人を敬うことで知られている。このネイティブアメリカンを被写体として追い求めたアメリカ人（エドワード・S・カーティス・1868〜1952）の写真を皆さんは見たことがあるだろうか。写真の中の先住民たちは、私

県自治功労表彰

八柳良太郎 議員

市議会議員の八柳良太郎さんは、永年、市政振興に寄与された（旧市町村時代を含む）として、秋田県地方自治功労表彰を受賞されました。誠にありがとうございます。

令和元年12月議会

人事案件（敬称略）

◎仙北市教育委員会委員

坂本 佐穂（54歳）

角館町水ノ目沢81番地

◎田沢財産区管理委員

堀川 清澄（56歳）

田沢湖田沢字開元201番地

たちの魂の奥底まで見通すような曇りのない瞳をレンズに向け、悠然と行んでいる。まるで、私たちが抱いているアンビバレントな感情を見透かすように。彼らの思想の礎に、「地球の上をそっと歩くように、バランスと調和を大切に暮らすこと」というものがある。

現代を生きる私たちの心に沁みる言葉である。私たち自らがまねいた様々な社会現象と真摯に向き合い、市議会として何ができるか、そのヒントが彼らの歴史に潜んでいる気がする。

（門脇晃幸記）

仙北市議会では、市民の皆様と議会議員の意見交換会「おでかけ市議会」を行っています。開催は、市民の皆様からの申込みによる場合と、議会から意見交換をお願いする場合の2種類があります。市民の皆様からお申込みをいただく場合は、下記の要件等をご確認のうえ、議会事務局へご連絡下さい。

- (1)対象 象…市内在住、又は在勤する方で構成する10人以上程度の団体やグループ
- (2)開催場所…原則ご希望の場所で開催します
- (3)参加議員…ご希望内容（テーマ）に基づき所管する委員会の議員が参加します
- (4)対象テーマ…（財政、人口減少問題、まちづくり、公共交通、農業振興、観光、企業誘致、林業振興、有害鳥獣、都市計画、環境問題、国保、福祉、病院、教育、議会運営など）

●お申込み先…仙北市議会事務局 TEL0187-43-0334

おでかけ市議会のお知らせ

編集後記

新年明けましておめでとうございます。令和二年の幕開けは、東京オリンピック開催年であるせいか、華やかで賑やかに感じられました。

今年も市民の皆様にとって、良い年であるようにと願う次第です。

さて、河合雅司著「未来の地図帳」（人口減少日本で各地におきる事）によると、2045年に人口減少率ワースト1の秋田県は、人口が62.4%減（2015年時より）の、60万人になる推計であります。これに、高齢化率が増え、2035年には、住民の過半数が65歳以上という「限界集落」ならぬ「限界自治体」が県内で12市町村となる見込みで、本市もこの中にあります。

このデータを基に、未来へ持続可能な自治体のあり方、地域づくり・まちづくり・総合戦略をしっかりと練り直していく必要があると思います。

議会・市当局・市民が一緒になって、明るい未来創りへの議論を展開していくことで、令和の時代の開かれた議会となっていくのではないのでしょうか。

議会だよりも、その一端を担い発信して参ります。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。

（熊谷一夫記）